

さめがわ

[広報] 鮫川村広報紙

2

2012 No. 694
平成24年2月1日発行



■特集

第64回村成人式
54人が大人の仲間入り

■節分特別企画

年男・年女に聞きました

■ほっとニュース

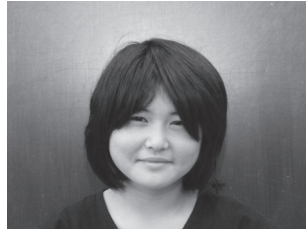
平成24年村消防団出初式
伝統行事を子どもたちに ほか



[表紙写真]
村成人式 / 1月8日



蛭田 奈々さん (鮫川小)
国語、算数、社会が苦手なので好きになれるようにがんばりたい。



円井 朝紗海さん (鮫川小)
今年は、苦手なことに進んで取り組みたい。特に、算数をがんばる。



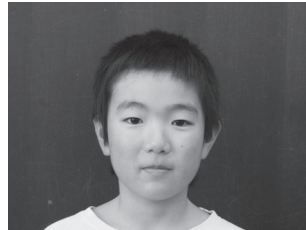
須藤 舜介くん (鮫川小)
今年は、勉強を一生懸命がんばってみたいと思います。



芳賀 すみれさん (鮫川小)
弟がいる新1年生に学校行事や生活について優しく教えてあげたい。



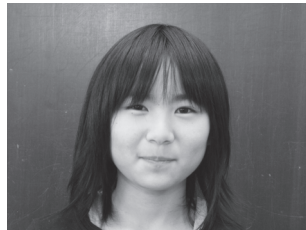
鈴木 楓花さん (鮫川小)
私は早寝早起きをしてない鬼を追い出して、早寝早起きをしたい。



鈴木 龍聖くん (鮫川小)
今年は、鮫川小学校のリーダーになるので、みんなを引っばっていききたいです。



金澤 紗華さん (鮫川小)
今年は、本を100冊以上読むことに挑戦してみたいです。



関根 春歌さん (鮫川小)
今年は、おこりんぼ鬼を追い出したいです。



佐川 竜也くん (鮫川小)
元気に毎日学校へ行って、算数や国語の勉強をがんばっていききたい。



矢吹 瑞樹さん (鮫川小)
スポ少バレー部で練習も試合も全力でやり、レベルアップしたいです。



鈴木 和之さん (鮫川小)
6年生になるので、運動や勉強をがんばりたいです。



湯座 真代さん (鮫川小)
今年は、リーダーとしてたくさんの事に挑戦したいです。

「年男」「年女」は、辰年生まれをいいますが、今回は早生まれの子どもたちも含め、小学5年生を掲載させていただきました。ご了承願います。
取材にご協力いただきありがとうございました。



谷中 亮くん (鮫川小)
ぼくの今年の目標は、陸上で記録を出すことです。

●節分特別企画

「年男」「年女」に聞きました

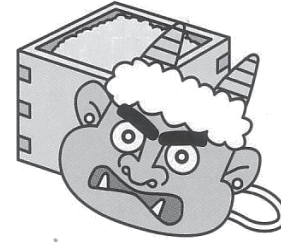
「今年はどんな年にしたい？」

2月3日は「節分」。
1年間の健康を願い、いろいろな「鬼」を退治し、良い1年にしようと各地で豆まきが行われます。
小学校では5年生が「年男」・「年女」。
そこで鮫川小、青生野小の5年生にインタビューしました。
「今年はどんな年にしたい？」

せつぶん【節分】

「節分」とは、季節の分かれ目を意味し、「立春」「立夏」「立秋」「立冬」のそれぞれの前日を指していました。節分が特に立春の前日を指すようになったのは、寒い冬が終わり新たに田畑の仕事を始める大切な時期だからと考えられています。

立春の節分に豆をまく「豆まき」の行事は、炒った大豆を撒き、蒔かれた大豆を自分の年齢(数え年)分食べることで邪気(鬼)を追い払い、一年の無病息災を願う意味が込められています。



藤田 龍希くん (鮫川小)
どんどんとむずかしくなっていく勉強をがんばっていききたいです。



佐川 愛さん (鮫川小)
今年は、6年生なのでみんなのリーダーとしてがんばりたいです。



山本 菜々海さん (鮫川小)
今年は、年女なので何事にもおそれず、挑戦したいです。



藤田 菜月さん (鮫川小)
鮫川小学校のリーダーとして、生活面でもしっかりしたいです。



藤田 春香さん (鮫川小)
妹や弟にすぐおこりんぼいので、その心のおにを追い出したいです。



舟木 太陽くん (鮫川小)
今年は勉強もスポーツもできて、しっかり弟の面倒もみる。



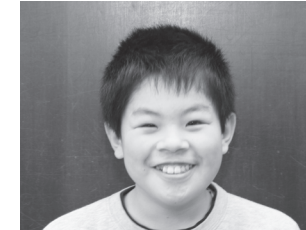
三瓶 翼くん (鮫川小)
今年は、鮫川小学校のリーダーになるので、みんなを引っばっていく。



関根 美可さん (鮫川小)
スポ少バレー部の試合で、強いアタックをいっぱいきめる。



渡邊 千紘さん (鮫川小)
英検4級合格を目指して、本気で英単語や話し方の練習をがんばる!



圓井 空志くん (鮫川小)
ぼくは、漢字の勉強が苦手なので、漢字練習をがんばりたいです。



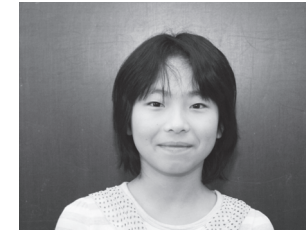
長井 優果さん (青生野小)
今年は6年生になるので勉強や運動に全力をつくしたいです。



笹島 匠悟くん (青生野小)
今年は最上級生になるので下級生のお手本となるようにします。



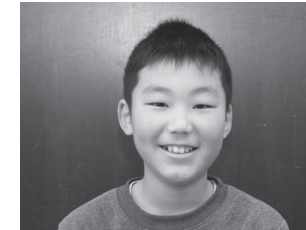
棚井 駿介くん (青生野小)
勉強に集中し、いろいろな力を身につけたいと思います。



小森 和佳子さん (鮫川小)
ピアノコンクールで県大会にいけるように練習をがんばりたい。



鷺野谷 海翔くん (鮫川小)
今年、6年生になるので下級生たちに手本を示す。



我妻 大夢くん (鮫川小)
今年の夏はプールにいっぱい行って平泳ぎを速く泳げるようにする。



橋本 侑香さん (鮫川小)
今年は、4月から鮫川小学校のリーダーになるので、がんばりたいです。



森 彩乃さん (鮫川小)
今年はみんなのリーダーとして、勉強や運動を力いっぱいがんばる。



岡部 哲弥くん (鮫川小)
今年の抱負は、時間を有効に使うこと。むだな時間を無くします。



「凍み大根のある風景」
永山 淳さん (いわき市)



「丘に立つ」
柏館 健さん (いわき市)



「カタクリ」
芳賀 育美さん (東京都墨田区)

入選



「火打石のしだれ桜」
佐藤 源策さん (郡山市)



「たのしかった朝日山」
石山 公子さん (青生野小学校長)



「夜明けの七つ星」
近藤 広章さん (白河市)



「里の花園」
千原 武和さん (郡山市)



「晩秋の溪」
斎藤 京子さん (白河市)



「収穫終えて」
角田 駒雄さん (いわき市)



「秋の移り変わり」
中川 秀男さん (いわき市)

特選
(鮫川村長賞)



「初めて見る鯉のぼり」
藁谷 六朗さん (浅川町)
準特選 (福島民友新聞社賞)

「滝とつり人」
芳賀 伊津子さん (字江竜田)
準特選 (福島民報社賞)



「夜明けの鹿角平」
高橋 順一さん (いわき市)



「丘に誘われて」
小林 正義さん (石川町)

佳作



「星降る柿の木」
中砂 成康さん (いわき市)



「二人の絆」
中川 久子さん (いわき市)



「新緑の叉石(さすいし)」
須藤 好さん (字名下)

作品展示

2月6日(月)～10日(金)
午前9時～午後5時
村公民館2階視聴覚室

応募作品すべてを
展示します。

「鮫川村フォトコンテスト」の審査会は1月19日、役場正庁で行われました。コンテストは、「鮫川村の四季をとらえた風景」をテーマに村内外から48人、103点の応募がありました。審査は、加藤明県写真連盟副会長を審査委員長に、3人の審査員が実施。その結果、中川秀男さん(いわき市)の「秋の移り変わり」が特選に輝きました。表彰式は2月6日、村公民館で行われ、受賞した作品は、鮫川村ふるさとの四季カレンダーや観光パンフレットなどに活用される予定です。

鮫川村フォトコンテスト
入選作品紹介



審査風景

■所得申告相談日程 会場：役場2階正庁

月日(曜日)	行政区	対象地域
2月16日(木)	青生野	江堀、青生野、西谷地、世々麦、姿平
17日(金)	青生野	丸谷地一・二、羽双、大犬平一・二
18日(土)		申告相談は行いません
19日(日)		申告相談は行いません
20日(月)	赤坂西野	切払上・東、名下一・二、茅、茅南、藤平、本坂、滝、仁田、草牛
21日(火)	赤坂西野	酒垂新・旧、石神、火打石、岫長、虹ヶ沢、荻ノ沢
22日(水)	赤坂西野	滑石、上、中、西、浅屋敷、前折戸、塩倉一・二
23日(木)	富田	前沼、彦次郎一・二、日和田、反田一・二
24日(金)	富田	鍛木田一・二・三、二反田一・二、中沢一・二・三
25日(土)		申告相談は行いません
26日(日)	予備日	指定日に申告できなかった方
27日(月)	西山	戸倉、赤柴、菅田、菅ノ目、水口一・二、大沢
28日(火)	西山	落合、大平、追木、折戸、後折戸、余所内
29日(水)	西山	西野内、宝木、押野、岩野草上・下、大久保
3月1日(木)	渡瀬	江竜田元・上・新、大戸中、下
2日(金)	渡瀬	中山、木之根一・二・三、中野町、上耕地、越虫
3日(土)		申告相談は行いません
4日(日)		申告相談は行いません
5日(月)	渡瀬	福原一・二、田苗下、田尻一・二、関口一・二・三、座場見
6日(火)	赤坂東野・石井草	広畑一・二・三・四・五、滝ノ下、藤ノ草、芦ノ草、木戸沢、大竹下・上、前田
7日(水)	赤坂東野・石井草	戸草下・上、新立、葉貫、唐露、大石草、遠ヶ竜前・後、大根屋敷
8日(木)	赤坂東野・石井草	中内、大房、楢久保、官代下・上、石井草、内ヶ竜上・下
9日(金)	赤坂中野	新宿一・二・三・四・五・六・七、道少田一・二・三・四・五、中野団地、宿ノ入団地
10日(土)		申告相談は行いません
11日(日)	予備日	指定日に申告できなかった方
12日(月)	赤坂中野	大塩一・二・三、官沢一・二、馬場、鬼越
13日(火)	赤坂中野	真坂東・下・上、取上、薄ヶ久保、前田一・二
14日(水)	予備日	指定日に申告できなかった方
15日(木)	予備日	指定日に申告できなかった方

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書が作成できます。

●問い合わせ
国税庁 ☎0570-015901

作成が終わったら インターネットで送信

「確定申告書等作成コーナー」の画面の案内に従って金額等を入力すれば税額等が自動計算され、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書等が作成できます。

る方は医療機関の領収書など(二十三年中に支払ったもの)

⑥ 障害者控除を受けようとする方は身体障害者手帳など

⑦ 口座振替を利用する方は金融機関・口座番号がわかるものおよびお届印

また、申告する所得の種類によっては、次の書類も持参してください。

▼ 農業所得

- ・収入支出を記帳してあるものおよび領収書など
- ・肉用牛売却所得の免税措置

を受ける方は売却証明書

▼ 給与所得

- ・源泉徴収票または事業主の発行する給与・賃金の支払証明書など
- ▼ 営業・その他の事業所得
- ・営業等所得調査表
- ・収入支出を記帳してあるものおよび領収書など

なお、税務署から申告書を送付された方は申告当日に持参してください(未記入のままで結構です)。

所得申告相談は役場二階「正庁」で行います。日程は左表のとおりで、午前九時から午後四時三十分まで受け付けます。

また、日曜日の予備日(二月二十六日、三月十一日)は混雑が予想されますので、できるだけ指定日においでください。なお、指定日以外に来られる場合は、指定日の方を優先しますのではありません。

訪れるため、待ち時間が長くなってしまう場合があります。次の点に注意してスムーズな申告にご協力ください。

- ① 事業所得や農業所得を申告される方で、領収書などが未整理のため、収支内訳書の作成に時間がかかる場合があります。あらかじめ、経費ごとの整理・集計をお願いします。
- ② 医療費控除を受ける方で、領収書が整理されていないため時間がかる場合があります。医療機関・個人ごとに整理し集計してください。

2月16日(木)から始まります 所得の申告相談

会場 役場2階 正庁
受付時間 午前9時～午前11時30分 午後1時～午後4時30分
●問い合わせ先 村総務課税務係 ☎0247-49-3111



村では、2月16日(木)から3月15日(木)まで、所得の申告相談を行います。該当する方は指定された日に申告してください。

この申告相談は、平成23年分(1～12月)の所得を申告していただくもので、平成24年度の村県民税や国民健康保険税の課税の基礎となります。

■申告が必要な方

所得(確定)申告は、一年間に生じた所得金額を確定させ、その確定した金額により計算した税額と、源泉徴収などであらかじめ納めた税額を精算し、その年の最終的な所得税額を確定させるためのものです。申告が必要な方は、平成二十四年一月一日現在、村内に住所があり、次のいずれかに該当する方です。

- ① 農業や営業などの事業を営んだり、地代、家賃、配当、譲渡などの所得がある方
- ② 給与所得のほかに、事業、配当、不動産などの所得がある方
- ③ 給与と所得者のうち、二か所以上の事業所などから給与の支払いを受けた方や平成二十三年中に退職した方や年末調整を受けていない方
- ④ 給与のほかに年金や恩給、報酬などの支給を受けた方
- ⑤ 国民健康保険に加入している方
- ⑥ 生命保険金などを受け取った方(満期や解約を含む)
- ⑦ 所得税から住宅ローン控除額を引ききれなかった方(平成十一年から十八年末まで、または平成二十一年から二十三年末までに入居

■ふるさと納税をされた方

ふるさと納税により自治体に寄附した方は、所得税と個人住民税の両方の軽減を受けることができます。申告の際には、自治体から発行される寄附金受領証明書をご持参ください。

■持参するもの

申告の際には、次のものが必要になります。書類不足などで、受付できない場合もありますので、お出かけの前にもう一度書類の確認をお願いします。

- ① 印鑑・筆記用具および収入支出が確認できる預金(貯金)通帳
- ② 不動産所得・山林所得がある方は売買契約書または明細書
- ③ 生命保険料・建物共済などの払込証明書
- ④ 国民年金加入者は、社会保険料(国民年金保険料)控除証明書
- ⑤ 医療費控除を受けようとする方

1

NEWS
無火災への誓いを新たに
平成24年村消防団出初式

平成二十四年鮫川村消防団出初式は一月四日、村公民館で行われ、一年間の無火災を祈願しました。
式に先立ち、消防車両による村内分列行進で火災予防を呼びかけたあと、通常点検と水勢披露が行われました。
式には、幹部団員や来賓など約百五十人が出席。無火災祈願の黙とう、団長式辞、村長あいさつに続き、福島県消防協会定例表彰伝達と無火災分団（建物火災が三年以上発生していない分団）、優良団員に表彰状が贈られました。



通常点検を受ける幹部団員

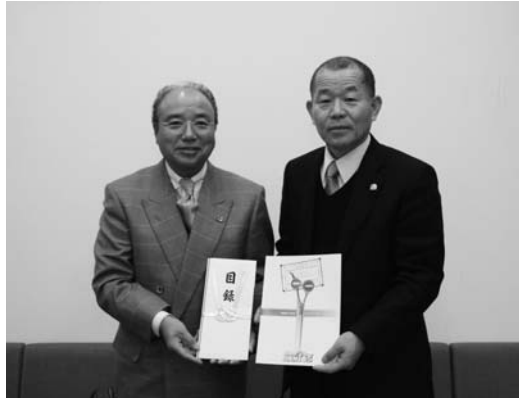
表彰を受けた分団・団員は次のとおりです。

- ▼福島県消防協会定例表彰：「功績章」渡邊浩佳（副団長）「精勤章」吉保広幸（分団長）石井明光（分団長）「勤続章」前田博之（副団長）緑川成生（団員）
- ▼無火災分団表彰（内は分団長名）：第一分団 古舘勝人、宗田貴、第二分団 矢吹俊幸、石井明光、第三分団 芳賀正信、吉保広幸、山形美好
- ▼優良団員表彰：第一分団 前田守栄（班長）芳賀一博（班長）前田守徳（班長）第二分団 舟木正博（団員）関根清（団員）関根靖夫（団員）第三分団 下重正人（班長）根本幸治（団員）澤口誠治（団員）

3

NEWS

村に百万円を寄附（奨学基金）
松本春美さん（広畑出身）



松本さんから寄付金が手渡されました

埼玉県さいたま市在住の松本春美さんが「村に恩返しをしたい」と、村に百万円の寄附をしました。
松本さんは、松本啓助さん（広畑）の弟で、中学校を卒業後上京し、現在、埼玉県内に六店舗をかまえる理容店「有有限会社サントス」の代表を務めています。
一月十一日、役場村長室を訪れた松本さんは、大薬村長に寄付金を手渡しました。

5

NEWS

競技を通して親睦深める
村バレーボール協会主催・第8回交流親善大会



プレーを楽しむ参加者

村バレーボール協会（中川西幸枝会長）主催の第八回交流親善大会は昨年十二月十八日、村

善大会は昨年十二月十八日、村農業者トレーニングセンターで行われました。

大会には、村内の小学生から一般までのバレーボールチーム十二チームが出場。開会式では中川西会長のあいさつ、来賓祝辞に続き、鮫川スポーツ少年団バレーボール部の増子美咲主将が選手宣誓を行いました。
参加者は、競技を通して技術を磨くとともに、親睦を深めていきました。

2

NEWS

伝統行事を子どもたちに
こどもセンターで小正月の「だんごさし」



きれいに飾りつける子どもたち

小正月の伝統行事「だんごさし」は一月十二日、こどもセンターで行われました。
青生野老人クラブ（岡部喜一郎会長）の会員四人が協力。子どもたちは会員らの手ほどきを受けながら、白と杵（きね）を

使った昔ながらの餅つきを楽しみました。
続いて、小さく切り分けられた餅を水木に飾りつけたあと、ついた餅を全員で味わい、小正月を祝いました。

4

NEWS

リース作り挑戦
社会学級第7講座「クリスマスリース作り」



リース作りに挑戦する学級生

高齢者の生きがいづくりを目的とする村公民館主催の社会学級第7講座は昨年十二月十九日、村公民館で行われました。
今回の講座には、約百四十人が参加。クリスマスリース作りに挑戦しました。続いて、芸能発表会も行われ、歌や踊り、詩吟などが披露されました。
講座終了後には、閉会式が行われ、皆勤賞や精勤賞、終了証書が授与され、一年間の活動を振り返りました。

6

NEWS

食事や運動を学び、いつまでも健康に
各地区で栄養運動講習会



予防食を味わう参加者

食生活改善推進員と健康運動サポーター主催の「栄養運動講習会」は昨年十一月、十二月に村内七地区で開催されました。
講習会には、今年度の健康診査をもとに高血圧などが心配な方を対象に、各地区合わせて約二百人が参加しました。
食事の内容や味付けなど糖尿病を予防する食事を学び、予防食を味わいました。その後、参加者全員で元気に体を動かして、汗を流しました。



写真を撮り合う新成人たち



成人証書・記念品授与



誓いの言葉



式終了後全員で記念撮影



本郷健太さん(戸草)

たくさんの方々に支えられ、私たちは、今、成人式を迎えられることが出来ました。昨年は3.11東日本大震災によって日本は大きなダメージを受けました。鯨川村も被害にあった村です。

私は、今、東京で暮らしていて、震災後なかなか帰れず、地元の友人や知人、家族は大丈夫かと心配な日々が続いてました。

成人式という機会が帰省出来て、友人の元気な笑顔、ものすごいスピードで復旧していく村を見て私の不安は吹き飛びました。鯨川村はやはり強い村です。

私もいつか鯨川村の力になれる大人になって戻ってきたいと思います。



渡邊浩輔さん(下)

まず始めに、無事二十歳を迎えられたことを両親そして今までお世話になった方々に感謝したいと思います。

今年は震災という大きな被害もあった中で、今日という日を迎えられたことを嬉しく思います。若さを生かして社会に貢献できるように頑張りたいです。



佐藤真基さん(火打石)

昨年の3.11東日本大震災以降、就職難に一段と拍車がかかった事を実感しながら、学生生活を送っています。地元に戻りたいが就職先はあるのか・・・など、将来に対する不安は多々ありますが、目標を見失わずに前を見て、二十歳を機に自分の進むべき人生を今一度しっかりと見据え、歩んで行こうと決意しました。

二十歳の 決意



湯坐 香子さん(新宿)

自分の言動に責任を持ち、今までお世話になってきた方々に感謝の気持ちを持ちながら、さまざまな面で恩返ししていきたいです。そして、自分の目標に向かって日々努力し、最高の結果が残せるようにしたいです。



笹島智美さん(姿平)

私を今まで育ててくれた家族のみんなありがとう！これから少しずつ恩返しができるように頑張るので長生きしてね。夢を実現させるためにあと少し、頑張ります！鯨川村大好き。



大竹久美子さん(後田中)

無事に成人を迎えられたこと、大変嬉しく思います。これからは一人前の大人としての自覚を持って行動し、また故郷の良さや大切さをずっと忘れずに生活していきたいです。



第64回村成人式 54人が 大人の仲間入り

第64回鯨川村成人式は1月8日、村公民館で開かれ、新成人54人(男子28人、女子26人)が大人の仲間入りをしました。式では、新成人を代表して松本克樹さん(赤坂西野字上)に成人証書、五十嵐彩未さん(赤坂中野字新宿)に記念品が大楽村長から手渡されました。大楽村長の式辞、前田村議会議長の祝辞に続き、蛭田健太郎さん(渡瀬字田野上)が誓いの言葉を述べ、生田目真衣さん(西山字辺栗)と舟木綾さん(赤坂西野字寅卯平)が感想文を発表。続いて、和太鼓ソロアーティストの大河内正紀さん(赤坂中野字宿ノ入在住)による祝いの太鼓が行われ、新成人を祝福しました。式終了後には出席者全員による記念撮影。大人としての自覚を新たにしました。



大人としての自覚を新たに成人式



みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民「随想」リレー ⑬ 男性保育士として



「保育士になりたい」これは私が高校生の頃、自分の将来と本気で向き合った時、決めた答えです。私にとって保育士は女性の仕事であり、ピアノが弾けて当たり前だというイメージで、まさに正反對な私に務まるものなのかと、初めは不安も大きかったものです。しかし、小さい子と触れ合う事が好きだった私は、子どもたちと一緒に過ごす事で、自然に笑顔になりました。

保育士として勤務してもう四年。振り返ってみると辛い事もたくさんありました。しかし、これまでの厳しい指導があったからこそ、今もこうして保育士でいる事ができ、その経験が自分の自信にもつながっています。

私は優しい気持ち忘れず、常に子どもの思いに寄り添って行動できる、そして子どもたちにも周りの大人からも信頼される保育士になりたいです。そのためには多くの経験と今以上の努力が必要になると思います。

肩身も狭く大変だとは思いますが、女性の職場の貴重な一員として経験を積みながら、理想の保育士になるために精一杯努力していくつもりです。

■ 次は、鍋木卓弥さん（西山字馬生田）にバトンタッチ！

を伺います。／応募条件…①福島県ほか関東森林管理局館内に居住の成人で、インターネットを利用可能な方／応募方法…平成24年2月20日までに、必要事項を記入の上、メールで応募してください。／必要事項…氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号(FAX番号)、メールアドレス、職業、国有林モニターを知ったきっかけ、応募の理由(100字程度)／申し込み・問い合わせ…関東森林管理局国有林モニター担当者 ☎027-210-1150、メールアドレス：kanto_kikaku@rinya.maff.go.jp

●税理士記念日「税の無料相談会」東北税理士会白河支部では、税理士記念日に税の無料相談会を開催します。／日時…2月23日(木) 午前10時～午後4時／会場…白河市産業プラザ・人材育成センター／問い合わせ…東北税理士会白河支部 ☎0248-23-2646

●最低賃金が改正されました 福島県内の事業場で働くすべての労働者に適用される最低賃金が改正されました(右表)。／問い合わせ…福島労働局 ☎024-536-4604

最低賃金 (産業名)	最低賃金額 (1時間)	効力発生年月日
福島県最低賃金 (下記の5産業を除く全産業)	658円	23.11.2
非鉄金属製造業	770円	24.1.19
電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具製造業	724円	24.1.19
輸送用機械器具製造業	758円	23.12.16
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具・時計・同部品・眼鏡製造業	757円	23.12.18
自動車小売業	754円	23.12.15

岡部 和彦さん

Kazuhiko OKABE

おかべ・かずひこ ●昭和63年1月生まれ。赤坂西野字大塚在住。さめがわ子どもセンター勤務。趣味…カラオケ、ライブに行くこと。好きなこと…音楽を聴くこと、食べること。

広報 文芸

きさらぎ 如月

短歌
 嶺梅や老の笑顔や花見山
 中井 恒峯
 初春や嫁に甘えて九十才
 小松 ハル工
 正月を受難の犬猫如何に生く
 黒田 寿香
 寒の月私の限界見ぬかれる
 齋須 信子
 新年の朝暖炉の薪弾せる
 山本 恵子
 平凡というだけでいい年明け
 鈴木 米子
 復興ヘタスキをつなぐランナーら
 松本 精一
 飼犬と焼芋分け合ういろりばた
 土竜 庵
 冬休み終りて子等の声響く
 北條 素人坂
 お正月線量計持参の孫元氣
 前田 縫子

短歌
 (津波禍を思いつこ)
 しらしらと年立ち返る浪頭
 山本 五十鈴
 焦土化の中より立ち上がりたる戦後
 後に似たり被災地の人ら
 坂本 雪絵
 人の世はとかく自然に背きいて震災は山
 海の警鐘なりや
 坂本 雪絵
 手まめ 足まめわが日常に用いつつ密かに図る 健康体を
 前田 初
 高齢となれば未練等なくも 消したく思う子孫への被曝
 遠藤 秀
 わが家に二人目の孫天使とも見れば産声高らかにあぐ
 佐藤 春枝
 鏡餅供えて神酒を薫らせる棚に新たな新年の松
 柿沼 鯉乃
 門松の雫が初日に凍りいてきらきら零す瑠璃の彩
 須藤 幸子

今年亦耕せるかと見て廻る山畑銀に光らせる雪
 水野 珠子
 久々の電話に誘う友の声師走というも遠慮せずゆく
 関根 瑞恵
 方言の昔噺が面白いと書けば話題の尽きぬ 友垣
 溝井 清乃
 被曝無くまあまあの村と聞く程に先ずは施す冬の畑肥
 坂本 伊紀
 維新の会橋下市政見守らむ若さで挑戦の 大阪の陣
 一平 子
 忙しなに悪夢も過ぎ去り新年にかける希望の幸せ祈る
 石井 幸子
 仄かなる初日を押し新たな幸せ祈りぬ悪しきを捨てて
 杉山 磯子
 無理をして元気を煽る被災地の心の内は只からまわり
 松本 一郎
 震災を越えて迎えし新年の初日を拝す今日の喜び
 前田 喜三子

百三十段の石段を踏みしめ初詣健やかなれと両手を合わせる
 藤田 千代子
 震災に線量の日々明け暮れぬ復興を祈り初日に向かう
 関根 ハナヨ
 新年の期待の初陽仄かなる温もりを受けこころは和む
 関根 富久
 健やかに初日を押し百歳の希望を胸に一歩を踏み出す
 鷲野谷 満
 書き初めに己が短歌を選び書き人の意義ただ目出たけれ
 板橋 源良
 小寒の日陰を選りて吊るしいる凍み大根の白さ目にしむ
 関根 キヌ子
 立ち上がる老人パワー熊手持ち木の葉を除染し笑顔のもどる
 矢吹 一二
 庭松に初日の光り差し初めて希望の力がやかに沸く
 北條 平
 去る年の迎える新年に繋げてか吾が身に係わる風評の如何に
 関根 一好

ふくふくの縁 Vol.10

緑のふるさと協力隊・原倫子さんの鮫川村体験記です。

鮫川和紙

鮫川和紙は300年を超える歴史があります。5年前に、ただ独りとなった星弘さん(90歳)から齋須寛一さんが技術を受け継ぎました。和紙会は、寛一さんが漉いた和紙を使って、どんな雑貨が出来るのか、楽しんで研究しています。和紙は冬の仕事。木の水分が少ない為、腐りにくいので、原料の楮切りに適しています。そして、糊に使う「とろろ葵の根」も温度が上がると水になるので、紙漉きは夏には向きません。鮫川和紙は楮100%、とろろ葵の天然材料を使った、上質で丈夫な事が特徴です。

昔の鮫川は、タバコ農家が多かったので、和紙を油紙にして箱の苗床に被せていました。ビニールがない時代だったので、雨よけにしていたそうです。油紙は、100%楮でなければ出来ません。私たちは、この油紙を利用してコースターを作ってみました。最初はじゅうねん油をそのまま塗ってみただけで、なかなか和紙が吸いませぬ。星さんやお年寄りに教わったおりに、油を熱してやり直し。今度は、油がのびて和紙にも馴染みます。「やっぱり昔の人のいうことは聞かないとねえ。」と笑いながらやりました。(直売所のカフェで使っています。)



(文・写真/原倫子)

和紙は、もう一度溶かして漉きなすと再生可能です。環境に配慮する今の感覚に、充分通用する素材だと思います。

情報の泉



案内・募集

●みんなのスマイル広場開催 子育て中の保護者や親子、高齢者などなたでも気軽に立ち寄っていただける広場です。スタッフが常駐し、子どもや親子と遊んだり、子育て中の若い保護者の相談に応じます。

子どもを預け、買い物や息抜き、医療機関などを受診することもできます。予約は必要ありませんので、思い立ったら気軽においでください。／主催…NPO法人明日飛子ども自立の里(清水国明理事長)／活動日…2月6日・13日・20日・27日、3月5日・12日・19日(毎週月曜日)／活動時間…午前10時～正午、午後1時～午後2時30分／活動場所…村保健センター訓練室／活動内容…昔遊び、室内ゲーム(ジャグリング、トランプ、ふうせんバレー)、もの作り(バルーンアート、工作など)、読み聞かせ、かみ芝居

など/問い合わせ…NPO法人明日飛子ども自立の里 ☎49-3344

●国有林モニター募集 林野庁関東森林管理局では、国有林に関心のある成人を対象に、平成24・25年度の2年間活動いただく「国有林モニター」を募集しています。／募集人員…70人／期間…平成24年4月～平成26年3月／内容…国有林の広報誌やイベント情報などを定期的に送付。また、国有林に関するアンケートにお答えいただくほか、国有林管理経営に対する意見や提言

TOPICS

親子で料理にチャレンジ 親子de楽しく料理をしよう

村公民館事業「親子de楽しく料理をしよう」は昨年12月25日、村公民館で行われました。

親と子どもと一緒に料理にチャレンジする中で、親子の絆を深めることを目的に親子ら29人が参加しました。

この日は、「クリスマスケーキ苺ズコット」「カンタンチョコレートケーキ」「スパニッシュオムレツ」の3品を親子で協力しながら調理。調理後、作った料理を親子で味わいながら、楽しく交流を深めていました。

また、1月15日にも行われ、「トマトライス」「コンソメスープ」「ヨーグルトサラダ」「クレープ」の4品を親子で楽しく調理しました。



親子で調理を楽しむ参加者。



館山公園内のピオトープ付近にセンサーカメラを設置する学生

村内で環境調査を実施

東京農業大学環境緑地学科・竹内准教授ら

昨年12月と1月の2回にわたり、東京農業大学環境緑地学科の竹内将俊准教授が館山公園内に生息するほ乳類などの情報収集を実施しました。

調査は、公園内にどのような生物が生息するかを明らかにするため、竹内准教授のほか3人の学生が行いました。センサーカメラや捕獲器を設置し、昼・夜行性動物の生息を確認。調査の結果、アズマモグラやヒメネズミ、キツネなどの動物が確認され、今後の館山公園整備事業に活用するための貴重な情報が集められました。

「こころのうた」を発刊

少年主張大会、俳句・短歌・詩のコンクール、家族への短い手紙作品集

鮫川村青少年健全育成推進協議会主催の第16回村少年主張大会および第15回こども俳句・短歌・詩のコンクール、第4回家族への短い手紙に応募のあった作品をまとめた「こころのうた」が発刊の運びとなりました。

青少年主張大会では、7人の小学生から高校生までが日頃考えていることや感じていることを文章にまとめ、各学校の代表として多くのみなさんの前で発表しました。また、こども俳句・短歌・詩のコンクールは、小・中学生が、地域や家庭で自分の体験・観察から学んだことや感じたことを率直に俳句や短歌、詩で表現しています。家族への短い手紙は、家族が日頃感じている思いを短い言葉で表現しています。

子どもたちの「こころ」が集まってできた作品集です。公共施設などに置いてありますので、どうぞご覧ください。



発刊された「こころのうた」



まえだ
前田 あゆみさん(23歳)

[赤坂東野字前田在住]
誕生月 昭和63年8月
血液型 A型
星座 おとめ座
趣味 料理、お菓子づくり

鮫川村は自然に触れながら成長できる良い環境です。

■仕事はどんなことをしていますか？

さめがわこどもセンターで保育士をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

毎日笑顔を保つことと、子どもたちがケガをせず、のびのびと成長できるように保育をしようと心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

休日は買い物や映画を見に行くなどして過ごしています。

■これからチャレンジしてみたいことはありますか？

これから新たにスノボを始めたいと思っています。また、続けている家庭バレーボールを上達するように頑張りたいです。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

やはり鮫川村は自然が豊かですね。今は放射能の心配があるので難しいですが、子どもたちが自然に触れながら成長できる環境が良いと思います。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

村内が暗いと思います。まだ街灯が少ない所があるので、村内に街灯を増やしてほしいです。それから、最近さまざまな施設が増えてきましたが、若い人も利用しやすいような施設が増えるといいですね。

次は、松島明美さん(赤坂中野字宿ノ入在住)の予定です。

学校だより

(第88回)

青生野小学校 編
石山 公子 校長
児童 16人

校内持久走記録会



昨年三月の大震災以降、野外での活動を控えてきましたが、十一月の鹿角平クロスカントリーコースの完成に合わせて、十一月十七日に同コースを使用して「校内持久走記録会」を開催しました。全校児童十六名は、ひと月におよぶ毎日の練習を積み重ねて当日を迎えました。低学年は一〇〇〇

歳、中学年は一四〇〇歳、高学年は二〇〇歳の距離を、自己記録めざして力走しました。青空のもと、元気に走る子どもたちの姿と応援する元気な声が草原に響く一日でした。

テーブルマナー教室

「ナイフとフォークで食べるのは難しいけど、大人になったら役に立つね」と互いに言葉を交わす子どもたち。

鮫川小学校と青生野小学校の第六学年児童三十五名の「テーブルマナー教室」が十一月二十五日に、鮫川小学校で行われました。この日のメニューは「コンソメスープ、サラダ、手作りハンバーグと温野菜、バターロールパン、ミルク、デザートは紅茶とガトーショコラ」という特別メニューです。

純白のナプキン、ナイフとフォークがセットされた席について、次々とサービスされる料理を緊張した面持ちで会食していました。

(文・写真 青生野小学校)

役場の電話番号
0247-49-3111 (代表)

- 【直通電話番号】
- 総務課 49-3111 FAX 49-2651
 - 住民福祉課 [健康係] 49-3112
 - [住民係・福祉係] 49-3113 FAX 49-2651
 - 農林課 49-3114 FAX 49-2112
 - 企画調整課 49-3115 FAX 49-3363
 - 地域整備課 [建設係] 49-3116
 - [環境係] 49-3196 FAX 49-3363
 - 農業委員会 49-3197 FAX 49-2112
 - 議会事務局 49-3198
 - 出納室 49-3199

- 【その他の機関】
- 教育委員会 49-3151 FAX 49-3152
 - 図書館[FAX兼] (村歴史民族資料館内) 49-3106
 - 公民館 49-2247
 - 農業者トレーニングセンター (FAX兼) 49-3295
 - 学校給食センター 49-2113
 - こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園) 29-1010 FAX 29-1012
 - 国保診療所 49-2028
 - ほっとはうす・さめがわ (FAX兼) 48-2555
 - 手・まめ・館 49-2556 FAX 49-2445
 - 山王の里 48-2848 FAX 29-2033

献血

献血にご協力ください

実施日 3月2日(金)
場所・時間 役場前駐車場：午前9時30分～午後1時、午後2時30分～午後5時
献血区分 200ミリットル/400ミリットル※血液が不足していますので、400ミリットルの献血にご協力ください。
問い合わせ 村民福祉課健康係 ☎49-3112

予防接種

高齢者肺炎球菌ワクチン
予防接種の対象年齢が
拡大しています

現在、村では70歳以上の方で高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を希望する方を対象に、予防接種を実施しています。今回新たに対象年齢が拡大されましたのでお知らせします。

追加対象年齢 村内に住所がある65歳～69歳の方

接種期間 平成24年2月1日～3月31日
接種料金 無料
接種方法 接種を希望する方は、事前に医療機関に予約してください。なお、接種できる医療機関は、肺炎球菌感染症センターにお問い合わせください。
問い合わせ 村民福祉課健康係 ☎49-3112、肺炎球菌感染症センター ☎0120-666-8910

環境

野焼きは
禁止されています

屋外でごみを燃やすなど、廃棄物処理施設以外でごみを燃やすことは法律で禁止されており、火災の大きな原因となります。ごみは野焼きしないで、正しく分

別してごみ集積所に出しましょう。また、一般家庭において薪(まき)ストーブを使用した際に発生した灰は、庭や畑にまかずに、十分に冷やしてから焼却灰用の分別袋に入れて、燃えないごみの日にごみ集積所に入れてください。
問い合わせ 村地域整備環境係 ☎49-3196

話題

白河地方広域市町村圏消防本部が
総務大臣表彰を受賞



白河地方広域市町村圏消防本部(大倉隆消防長)は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、被災地域住民の被害の軽減に努めたことが認められ、総務大臣表彰を受賞しました。(写真：伝達を受ける大倉消防長)

案内

まほろん実技講座
ガラスと組紐の
アクセサリを作ろう

日時 2月25日(土) 午前10時～
場所 まほろん研修室
内容 組紐にガラス玉をあしらって、素敵なアクセサリをつくりまします。
対象・募集人数 小学生以上・15人
材料費 500円
募集締切 2月17日(金)
問い合わせ まほろん(福島県文化財センター白河館) ☎0248-21-0700

毎月8日は「歯の日」
毎月8日は「歯の日」として、子どもたちがむし歯予防を防災無線で呼びかけます。2月放送を担当するのは、
青生野小学校保育・給食委員会
ささじま 笹島 匠悟くん(5年)
ながい 長井 萌さん(6年)
ふじた 藤田 きょうか 恭佳さん(6年)

放射能から身を守りましょう

東日本大震災および原発事故による「心のストレス」は誰にでもあり「心のケア」は私たち一人ひとりに必要です。ストレスを上手に発散できる方法を考えてみましょう。
放射線の正しい知識を得て、その情報を自分で納得できることが大切です。

どこまでが安全で、どこからが危険かという基準値は十分に捉われないでなく、できるだけ不要な被曝を避け放射線から身を守る生活を送り、不安を解消していきましょう。特に親が落ち着くと、お子さんも明るく元気になります。

■お子さんの成長発達のための対策
子どもは遊びを通してストレスを発散します。特に乳幼児は骨や筋肉の成長が著しく発達する時期なので身体を動かすことが必要です。できるだけ、全身を使って遊べる環境をつくりましょう。

また他児と行動をともにすると、お母さん同士はわが子の成長の確認ができ安心につながるようです。屋外では、雨どいの下や排水口など雨水が集まりやすい場所から、高濃度の放射性物質が検出される可能性がありますので、注意しましょう。

■少しでも放射線量を少なくするための工夫
①放射性物質を減らすためには、野菜の場合はよく洗う、皮をむく、外葉をむくなど
②放射性セシウムの場合は、茹でることで半減するといわれています。
③自生のキノコ、山菜は当分避けたほうが良いでしょう。(市販されている人工栽培のキノコは心配はありません)

I 母乳の大切さ
母乳は免疫が多く含まれており、栄養学的にも完全食品です。またお母さんと赤ちゃんとのスキンシップにもなり安心感につながります。
II 妊娠中の胎児への影響について
妊娠中に、一度に1000ミリシーベルト以上被曝すると、流産、発育障がいなどを起こすと言われています。これはかなり高いレベルです。また受けた放射線量の合計によっても「がん」になる確率が増加する可能性があります。放射線1000ミリシーベルト以上被曝した場合は、生涯の「がん」死亡が0.5%増加するといわれています。多いと感じるか、少ないと感じるかはその程度ですが、「がん」のリスクはライフスタイルのほうがかむしる問題とされています。

「今後の生活での留意点」
今後は、放射線に関する情報から正しい判断をしていくこと、放射線から身を守っていく工夫をすることがとても重要です。
また毎日不安な思いで過ごすことよりも、楽しく笑って過ごせることが、お子さんやご家族のためにも重要です。
是非、大人がストレスを抱え込まずに上手に発散できる方法を見つけていきましょう。

参考：独立行政法人放射線医学総合研究所、独立行政法人日本原子力研究開発機構、福島県児童家庭課発行「心の健康サポートブック」、放射線についてもっと詳しく知りたい方はホームページをご覧ください。

◆お知らせ2

鮫川村奨学金 奨学生を募集します

村教育委員会では、鮫川村奨学金の奨学生を次により募集します。
募集期間 平成24年2月20日(月)～3月30日(金)

応募資格 ▶鮫川村に引き続き5年以上住んでいるか、住んでいたことがある方▶高等学校、高等専門学校、大学および大学院、短期大学などに在学または今春入学予定の方▶経済的理由により修学が困難と認められること▶国や他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額 ▶高等学校・各種学校(1～3年)…2万円以内▶高等専門学校…5万円以内。ただし、第3学年までは2万円以内▶大学および大学院・短期大学…5万円以内

貸与始期・期間 平成24年4月から、在学する学校の正規の修学期間

奨学金の償還 ▶貸与は無利子で、卒業後6か月から毎月、10年以内に償還することができます。▶大学および大学院を卒業後、鮫川村に居住し、農林水産業

に10年間修業した方は奨学金の返還を免除されます。

奨学性の決定 選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

■申し込み・問い合わせ 村教育委員会教育課教育総務係 ☎49-3151

個人事業税 定期課税のお知らせ

原子力災害被災地域において事業を営んでいる方を対象とした個人事業税の今年度課税分は、東日本大震災に伴う納期限などの延長措置により、納税通知書の発付を延期していました。

このたび課税の時期が確定しましたのでお知らせします。

なお、詳しくは県南地方振興局県税課までお問い合わせください。

課税時期 平成24年2月発付(平成24年3月30日納期限)

■問い合わせ 福島県県南地方振興局県税課 ☎0248-23-1517

全国一斉！法務局休日相談所

日常生活のさまざまな心配ごと、困りごとなど気軽にご相談ください。

日時 2月12日(日)
受付時期 午前10時～午後3時
場所 福島地方法務局白河支局(白河市郭内1番地136)ほか県内6か所
相談内容 土地・建物の登記や会社・法人の設立の登記、隣地との筆界に関すること、いじめなどの人権問題、地代・家賃の供託に関する事など
電話相談 受付時間：午前9時～午後4時、フリーダイヤル0120-227-746
その他 相談は無料で秘密は厳守します。
■応募先・問い合わせ 福島地方法務局総務課 ☎024-534-1941

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	0

発生件数：1月1日～1月25日
累計：1月1日～1月25日

◆いきいき健康通信

文/村民福祉課健康係 鈴木芳子保健師

☎49-3112

●お誕生おめでとうございます

(12月届け出分・敬称略)



ささき りむ 女
佐々木 梨夢・女
平23.12.1生
住所…木之根
保護者…敦・明子

●おくやみ申し上げます

(12月届け出分・敬称略)

住所氏名	月日	年齢
道少田 前田 守保	12. 4	78歳
彦次郎 青戸 テル	12. 5	95歳
鎌木田 緑川 義春	12. 5	77歳
薄ヶ久保 高木 好勝	12. 5	81歳
宝 木 渡部 吉男	12.13	83歳
二反田 松本 亨	12.18	94歳
石 井 中川西 茂	12.18	91歳
落 合 我妻 ミツ	12.21	85歳

●人の動き

1/4 現在・()は前月比

人口	4,063人(-15)
男	2,013人(-8)
女	2,050人(-7)
世帯	1,170戸(+1)

●寄付・寄贈

(12月受理分・敬称略)

- 社会福祉事業のために[金員]…前田守栄(道少田)青戸孝夫(彦次郎)緑川勝寿(鎌木田)高木義男(薄ヶ久保)中川西正夫(石井)松本哲明(二反田)我妻佐利(落合)大竹眼科(石川町)
- こどもセンターに[タオル]…中野長生会(鈴木一良会長)



タオルを寄付した中野長生会のみなさん

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■紙面でも、紹介しましたが、村内の風景をテーマにした「フォトコンテスト」の審査会が、先月行われました。今年もたくさんの作品が村内外から応募がありました。中でも、紅葉の時期の写真は、力作揃い。同じ撮影場所でも、それぞれ違った視点でとらえられた写真に感心させられました。■編集後記を書くころ、日中でもマイナスになるなどの寒い日が続いています。体調に気をつけて過ごしたいですね。(須藤)

2 生活情報カレンダー
月1日～3月10日
※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
5 ◎大木医院(棚倉町) ☎33-2424	6 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●フォトコンテスト表彰式…10:30～[公] ●フォトコンテスト作品展…9:00～17:00[公](～10日)
12 ◎東白川中央病院(棚倉町) ☎33-3263	13 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～/埴厚生病院
19 ◎おおひら整形外科クリニック(棚倉町) ☎33-9468 ●郡インディアカ大会…9:00～/矢祭町	20 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●農業委員会総会 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]
26 ◎埴厚生病院(埴町) ☎43-1145	27 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
4 ◎木村医院(矢祭町) ☎46-3528	5 ●図書館休館日 ●トレセン休館日

第1日曜日は環境美化の日

◎=休日当番医 [歴]歴史民俗資料館

Book

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鮫川村図書館(村歴史民俗資料館内) ☎49-3106



小学生のための読解力をつける魔法の本棚
(中島克治著、小学館)
できる子は本を読んでいる。しかし国語の成績を上げたいがために本を読ませるのは本末転倒。人の心を感じられる力を育てるためにはどのように読んだらいいのか…。麻布学園の教諭が語ります。お薦めのブックリストも掲載されています。



困ってるひと
(大野更紗著、ポプラ社)
「福島県のとあるムーミン谷育ち」の著者。ピルマ難民を研究していた大学院生の時、原因不明の難病にかかり、自らが『医療難民』となる。命がけのエッセイなのだ。知性とユーモアがある一冊です。

火	水	木	金	土
	2/1 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小	2 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	3	4
7 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面)	8 歯の日 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小	9 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	10	11 建国記念の日 ◎金澤医院(棚倉町) ☎46-2312 ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
14 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面)	15 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小 ●やまゆり乳児室[こ]	16 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	17 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●1日入園[こ]	18
21 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●1歳6か月児健診・3歳児健診…13:15～[保]	22 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小	23 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	24	25
28 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面)	29 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小 ●後期高齢者医療保険料納期限	3/1 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	2 ●献血 ●やまゆり保育室[こ]	3
6 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	7 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小 ●やまゆり乳児室[こ]	8 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	9	10

[公]=公民館 [保]=保健センター [図]=図書館 [トレセン]=農業者トレーニングセンター [ほ]=ほっとはうす・さめがわ [こ]=こどもセンター

今年一年の無病息災を願う 各地で正月伝統行事

正月の伝統行事が一月に村内
二か所で行われ、地域の子ども
たちや住民が一年の無病息災な
どを願いました。

真坂地区では、真坂三矢会矢

吹浩美会長）主催の「とり小屋」
が一月十四日、真坂農村公園で
行われました。

笹竹などで作った小屋に、正
月飾りや古いお札などを納めて

供養。参加者は今年一年の無病
息災を祈願しました。とん汁な
ども振舞われ、地域住民が親睦
を深めました。

落合地区では一月

十五日に「どんと焼
き」を開催。子ども
たちに伝統行事を知っ
てもらおうと行われ、
大勢の住民が参加し
ました。

今年の「どんと焼
き」には、子どもた
ちも役員として参加。
竹とわらでつくった
小屋に、持ち寄った
正月飾りや古いお札
を子どもたちが受け
取り、小屋に納めて
供養しました。その
後、甘酒やすいとん
汁を食べながら伝統
行事を楽しみました。



上…真坂地区「とり小屋」／下…落合地区「どんと焼き」